

(仮称)本町四丁目複合施設整備基本方針(案)について

(仮称)本町四丁目複合施設整備基本方針(案)について、下記のとおり報告する。  
鍋横区民活動センター整備については、「新しい中野をつくる10か年計画(第3次)」  
において、本町四丁目44番の用地及び鍋横区民活動センター分室用地に高齢者会館機  
能を持つ施設として移転整備し、鍋横自転車駐車を併設することとしている。

また、今般のすこやか福祉センターの圏域の見直しに伴い、弥生・鍋横エリアの圏域  
を担当する新たなすこやか福祉センターを併設し、(仮称)本町四丁目複合施設として  
整備する。

1 整備予定地の概要

(1) 所在

中野区本町四丁目44番地内

(2) 敷地面積

1,087.40㎡(測量前のため変更の可能性あり)

2 整備施設について

(1) すこやか福祉センター(地域包括支援センター、障害者相談支援事業所併設)

約1,200㎡

(2) 鍋横区民活動センター(高齢者会館機能含む)

約1,600㎡

(3) 鍋横自転車駐車場

収容台数:250台程度

3 整備スケジュール

平成30年度	基本方針・基本計画
平成31～32年度	基本設計・実施設計
平成32～34年度	現鍋横区民活動センター分室解体工事 建築工事
平成34年度	竣工・開設

4 基本方針(案)について

別紙「(仮称)本町四丁目複合施設整備基本方針(案)」のとおり

5 住民説明会

平成30年6月中旬実施予定

# **(仮称)本町四丁目複合施設整備基本方針(案)**

～すこやか福祉センター・鍋横区民活動センター・鍋横自転車駐車場～

**平成30年(2018年)5月**

**中野区**

## I 施設整備の概要

中野区本町四丁目4番内区有地（以下「本整備用地」という。）を活用し、すこやか福祉センター、高齢者会館機能を併せ持つ鍋横区民活動センター及び鍋横自転車駐車を整備します。

本整備用地は、鍋屋横丁通りの商店街など商業地区としての賑わいのほか、青梅街道や新中野駅に近く、多くの通勤・通学者が行きかう地区に立地しています。また、近くには本郷小学校や杉山公園などもあり、地域コミュニティの中心に位置しています。

こうした立地条件を活かしながら、さらに高齢者や子育て世代など多様な世代が気軽に安心して集う機能や地域の防災、安全に資する機能、地域の公益活動を充実させ見守り支えあいや健康づくりを支援する機能などを重視しながら、地域の賑わいと多世代の交流に寄与する拠点としての魅力ある公共施設を整備します。

## II 施設整備の目的・位置づけ

### 1 すこやか福祉センター

中野区では、これまで、地域包括ケア体制の構築を目指したすこやか福祉センターを設置し、15の区民活動センターを拠点とした地域住民の自治活動、地域活動等の推進による見守り支えあいの地域づくりを進めてきました。

しかし、すこやか福祉センターの設置後、当区の世帯数、人口は増加し、各すこやか福祉センターの圏域における業務に多大な影響を与えているため、高齢者を始め子育て世代や障害者へのきめ細かな地域包括ケア体制を構築する上で、対象とする人口規模の抑制、適正化を図る必要があります。

そこで、すこやか福祉センターが担当する「圏域」を見直し、現在の南部すこやか福祉センターの圏域を、南中野エリアと、弥生・鍋横エリアに分割して、弥生・鍋横エリアの圏域を担当する新たなすこやか福祉センターを、本整備用地を活用し整備します。

新設するすこやか福祉センターには、地域包括支援センター、障害者相談支援事業所、子育てひろばを併設し、ワンストップの総合相談体制を整備するとともに、乳幼児親子や高齢者等、幅広い世代の交流に資する施設とします。

## 【新すこやか福祉センターの圏域（弥生・鍋横）】

新設するすこやか福祉センターの圏域における  
世帯数・人口等  
(平成30年1月1日現在)



新すこやか福祉センターの圏域

現南部すこやか福祉センターの圏域

区分	区全域	現南部 すこやか	新すこやか
面積 (K m <sup>2</sup> )	15.59	2.96	1.48
担当区民活動センター		南中野 弥生 鍋横	弥生 鍋横
世帯数	201,533	45,615	26,406
総人口	328,483	73,199	40,620
0～14歳以下人口	28,868	6,102	3,219
15～64歳以下人口	231,787	51,842	29,336
65歳以上人口	67,828	15,255	8,065

## 2 鍋横区民活動センター

区民活動センターは、地域のコミュニティ形成や課題解決に向けた話し合いなど、区民の多様な地域自治の活動拠点として、区内15か所に設置されています。

区民活動センター分室は、集会室としてだけでなく、高齢者の介護予防事業等の実施施設として利用されています。

現在の鍋横区民活動センターは、昭和45年に鍋横出張所として建築された施設で、施設の老朽化が進んでいます。

また、鍋横区民活動センター分室も、昭和24年に建築された木造建築物であり、木造施設に相応しい安全措置を講じながら施設を維持しています。

そこで、高齢者が集い、自主的な活動や介護予防の取り組みを今まで以上に活発に行うことができ、幅広い世代が交流をしながら様々な活動を展開できるよう、現在分室が担っている高齢者会館機能を併せ持つ施設として、鍋横区民活動センターを整備します。

鍋横地域では、現在でも、鍋横区民活動センター運営委員会や地元商店街などが中心となって、見守り支えあい活動や、地域の活性化に寄与する様々なイベント等の取り組みが行われています。

新たな施設整備により、これらの活動がさらに活発になり、地域活動・自治活動に参加する方が増えることが期待されます。

### 3 鍋横自転車駐車場

東京メトロ丸ノ内線「新中野駅」周辺には、通勤や通学、そして買い物などのため多くの自転車が集まってきます。

近年の自転車利用の増加により駅周辺への乗り入れ台数は増加傾向にあります。駅周辺を東西に走る青梅街道沿いの商店街の前には、自転車の放置が見受けられ、歩行者の安全な歩行に支障をきたしている場所があることから、放置の実態に合わせた放置防止指導と放置自転車撤去などの放置自転車対策に取り組んでいます。

現在の鍋横自転車駐車場は暫定的に設置している施設ですが、区民活動センター等整備に併せ、自転車駐車場利用状況や周辺の放置自転車の実態を鑑み、必要な台数を確保するかたちで自転車駐車場を整備します。

### Ⅲ 南部すこやか福祉センター・鍋横区民活動センター等の現況



## ※整備予定地へのアクセス方法

東京メトロ丸ノ内線「新中野駅」3番出口から徒歩2分  
京王バス「鍋屋横丁」から徒歩1分

### 【 現 況 】

#### 1 南部すこやか福祉センター

※南中野地域包括支援センター、南部すこやか障害者相談支援事業所、  
南中野地域事務所、南部スポーツ・コミュニティプラザ併設

- (1) 所在 : 中野区弥生町五丁目11番26号
- (2) 敷地面積 : 5,541.56㎡
- (3) 延床面積 : 5,835.50㎡ (地下1階、地上4階建)
- (4) 建築年 : 平成28年

#### 2 鍋横区民活動センター (鍋横保育園併設)

- (1) 所在 : 中野区本町五丁目47番13号
- (2) 敷地面積 : 1,376.54㎡
- (3) 延床面積 : 1,374.52㎡ (地下1階、地上4階建)
- (4) 建築年 : 昭和45年

#### 3 鍋横区民活動センター分室

- (1) 所在 : 中野区本町四丁目44番3号
- (2) 敷地面積 : 187.18㎡
- (3) 延床面積 : 162.80㎡ (地上2階建)
- (4) 建築年 : 昭和24年

#### 4 鍋横自転車駐車場

- (1) 所在 : 中野区本町四丁目44番
- (2) 設置年 : 平成21年
- (3) 収容台数 : 250台

## IV 具体的な施設内容と機能

### 1 整備予定地について

#### (1) 整備予定地

所在 : 中野区本町四丁目44番地内

敷地面積 : 1,087.40㎡ (測量前のため変更の可能性あり)

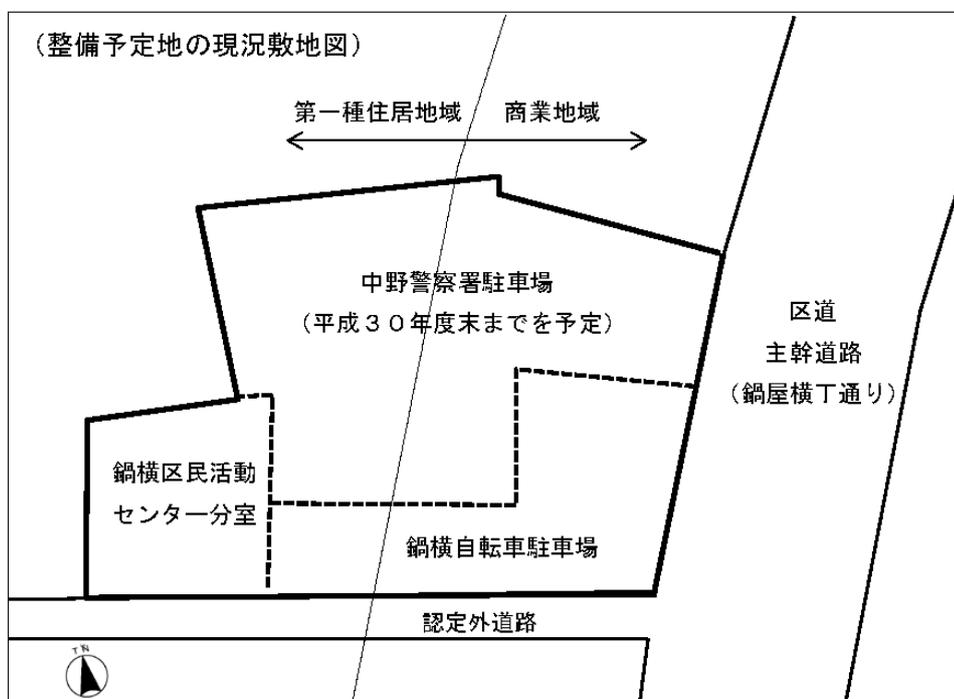
#### (2) 用途地域

##### ① 第一種住居地域 (531.95㎡)

建ぺい率 : 60%      容積率 : 200%

##### ② 商業地域 (555.45㎡)

建ぺい率 : 80%      容積率 : 400%



### 2 施設整備における留意点

- (1) にぎわいや交流の拠点とするため、建物内外の一体性や回遊性に配慮します。
- (2) 複合施設のメリットを活かし、窓口の集約化、共用部分の面積を調整するなど、利用しやすい施設となるよう適切な規模を確保します。
- (3) 「誰もが利用しやすい」という視点から、ユニバーサルデザインに対応した施設とします。
- (4) 空調設備や照明設備等の設置にあたっては、省エネルギー対策に努め、環境に配慮します。また、太陽光発電設備等の導入も検討します。
- (5) 障害者専用駐車スペースをはじめ、施設規模にふさわしい駐車場・駐輪場を確

保します。

(6) 敷地内の緑化を図り、緑の保全に配慮します。

(7) 関係法令を遵守し、近隣への影響に配慮した施設配置を検討します。

### 3 施設内容と機能

---

#### (1) すこやか福祉センター

##### ① 規模

延床面積：約1,200㎡

##### ② 主な機能と施設内容

(ア) 子どもや高齢者、障害のある人などの保健福祉や健康に関する総合的な相談窓口を設置するとともに、区民からの相談内容に応じた適切なサービスや支援を提供していきます。

○子育てや保健福祉に関する総合相談スペース

〔地域包括支援センター・障害者相談支援事業所・各種相談窓口〕

○生活習慣病予防や健康増進等に関する相談窓口

(イ) 乳幼児の健康診査・歯科健康診査、母親学級や各種相談及びグループミーティングの場の提供など、乳幼児親子を支援する様々な機能を提供していきます。

○乳幼児健康診査スペース

〔歯科相談室・問診室・計測室 等〕

○子育て支援スペース

〔子育て支援室・栄養相談室・相談室・子育てひろば 等〕

(ウ) 事務スペース

○区職員等の事務室

(エ) 共用スペース

○トイレ ○倉庫 ○駐輪場・駐車場（施設の利用者・業務用） 等

#### (2) 鍋横区民活動センター

##### ① 規模

延床面積：約1,600㎡

##### ② 主な機能と施設内容

(ア) 地域団体の連携強化や公益活動などを推進するために利用できるスペース

○地域活動室 ○地域交流スペース

(イ) 区民団体に貸し出す集会室

○洋室 ○和室 ○調理室 ○多目的室 等

(ウ) 事務スペース

○集会室貸出等の受付窓口 ○運営委員会事務局の事務スペース

○区職員の事務室

(エ) 共用スペース

○トイレ ○倉庫・防災倉庫 ○駐輪場・駐車場（施設の利用者・業務用）等

(オ) 高齢者集会室（自主活動及び介護予防事業等）

○洋室

(3) 鍋横自転車駐車場

① 収容予定台数

250台程度

② 利用料

未定

※階数、設置する室及び広さなどは、今後、基本計画及び基本設計等を策定する過程で確定します。

## V 整備スケジュール（案）

平成30年度

基本方針・基本計画

平成31～32年度

基本設計・実施設計

平成32～34年度

現鍋横区民活動センター一分室解体工事

建築工事

平成34年度

竣工・開設